

記載例

【産地】
 【都道府県】【市町村】欄には原料の産地を記載。
 複数自治体にまたがる場合や、海域・河川などの情報、
 加工食品の製造所住所等については、【その他】欄に記載
 すること。

【品目】
 「農産物」、「水産物」の場合はカタカナで記載。
 栽培方法（露地・施設）、品種、全頭検査等の品目
 に付随する情報については、【その他】欄に記載する
 こと。

【結果】
 不検出の際には、「<〇（検出下限）」を記載。
 セシウム合計値については、有効数字2桁で
 記載すること。なお、セシウム-134及びセシウ
 ム-137の個別の定量値については、参考値
 （有効数字3桁）として記載。

食品の放射性物質検査について

NO	報告自治体	実施主体	産地			非流通品 ／流通品	食品 カテゴリ	品目		検査機関	検査法	採取日 （購入日）	結果 判明日	結果(Bq/kg)		
			都道府県	市町村	その他 （海域、河川、製造所等）			品目名	その他 （露地、養殖、全頭検査等）					Cs-134	Cs-137	Cs合計
1	〇〇県	〇〇県	〇〇県	〇〇市	—	非流通品	農産物	ホウレンソウ	露地栽培	〇〇県衛生研究所	Ge	H24.4.1	H24.4.1	<5.0	<5.0	<10
2	〇〇県	〇〇県	〇〇県	〇〇市	—	流通品	畜産物	牛肉	経過措置	〇〇県衛生研究所	NaI	H24.4.1	H24.4.1	—	—	<25
3	〇〇県	〇〇漁業協 同組合	〇〇県	〇〇市	〇〇沖	非流通品	水産物	コモンカスベ	—	〇〇検査機関	NaI	H24.4.1	H24.4.1	20.3	25.1	45
4	〇〇県	〇〇県	〇〇県	—	〇〇市、〇〇町	非流通品	牛乳・ 乳児用食品	原乳	—	〇〇検査機関	Ge	H24.4.1	H24.4.1	6.12	8.23	14
5	〇〇県	〇〇県	〇〇県	〇〇市	—	非流通品	飲料水	茶（飲用）	一番茶	〇〇検査機関	Ge	H24.4.1	H24.4.1	<1.0	<1.0	<2.0
6	〇〇県	〇〇県	〇〇県	〇〇市	—	非流通品	その他	茶（荒茶）	一番茶	〇〇検査機関	Ge	H24.4.1	H24.4.1	35.3	44.9	80

【食品カテゴリ】
 食品カテゴリは、「農産物」、「畜産物」、「水産
 物」、「牛乳・乳児用食品」、「飲料水」、「その他」
 のいずれかを記載。
 なお、新基準で一般食品に分類される食品のう
 ち、原料については「農・畜・水産物」、その他加
 工食品等については「その他」とする。

【検査法】
 ゲルマニウム半導体検出器を用いた検査の場合
 には「Ge」、放射性セシウムスクリーニング法で
 NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ等を用いた
 場合には「NaI」を記載。
 なお、Ge及びNaI以外の検査機器を用いた場合は、
 用いた機器名（原理）を記載。

【結果】
 半角で記載。